

STOP！！受動喫煙 第1号

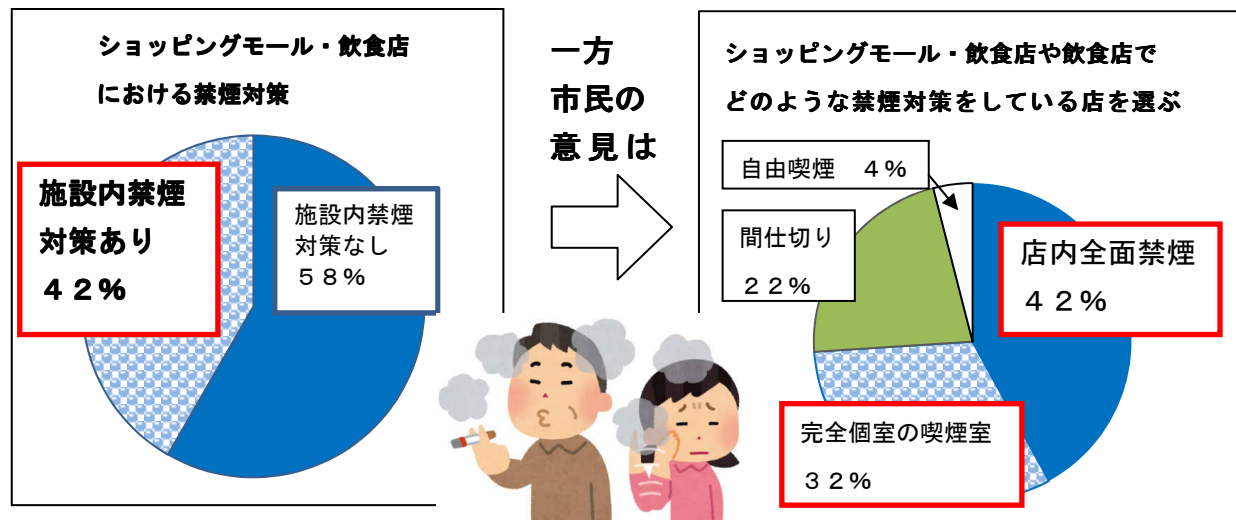


発行日：平成 29 年 11 月 10 日

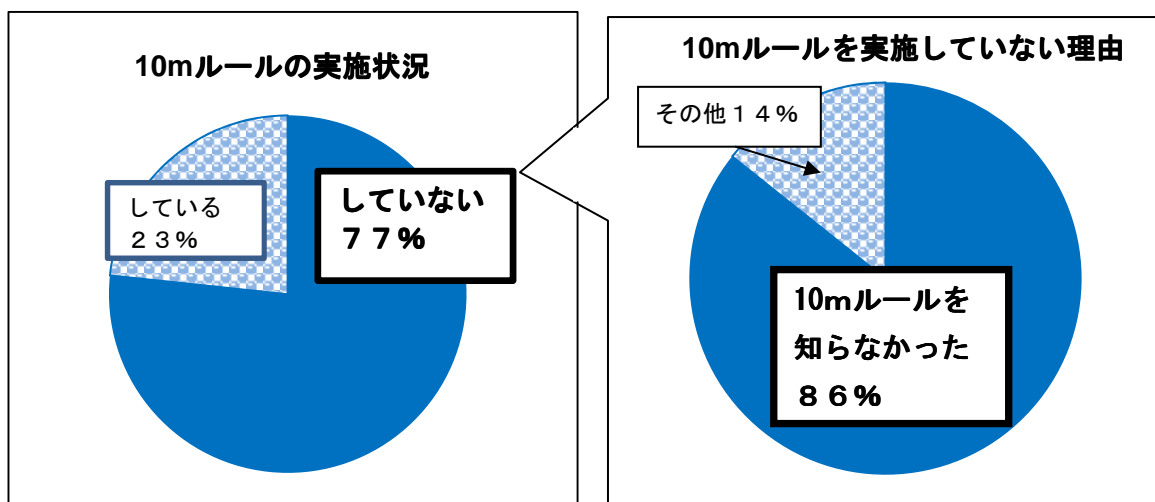
発行：宇部市 健康推進課（宇部市保健センター）TEL:0836-31-1777 FAX:0836-35-6533

平成 28 年度たばこに関する調査結果について

宇部市では、平成 28 年度に市内の事業所と市民に対して、たばこに関するアンケートを実施しました。このうち、市民が利用することの多いショッピングモールと飲食店において、**施設内の禁煙対策**をしている割合は約 4 割にとどまっています。一方、**7 割を超える市民は「店内完全禁煙」あるいは「完全個室の喫煙室」を実施しているショッピングモールや飲食店を選ぶ**と回答しており、これらの施設における受動喫煙対策を推進していく必要があります。



また、「10mルール」の実施状況について、実施している施設は約 2 割にとどまりました。実施していない理由のうち 8 割以上の施設は「10mルールを知らなかった」と回答していました。



Q. 「10mルール」って何？

A. 敷地内にある屋外喫煙場所において、非喫煙者の利用する場所から 10m 以上離して設置することで、非喫煙者への煙草の影響をなくすことができます。



アンケート結果を踏まえて、宇部市では健康づくり計画を作成しました。詳しくは裏面をご覧ください！！

元気プランうべ～第3次宇部市健康づくり計画～（平成29年3月策定）実践中！！

この計画は、市、市民、コミュニティ、市民活動団体、教育機関等、事業者および保健医療福祉関係者の協働と連携により、「健幸長寿のまち宇部」の実現を目指すため「心身の健康づくり」「健康づくりに配慮したまちづくり」「人材の育成及び活用」の3つの活動指針を柱に、9つの分野に分かれて地域や関係団体と取り組んでいきます。

★目標★ 受動喫煙の害からからだを守ろう

★成果指標★

・ショッピングモールや飲食店での施設内禁煙を実施している割合を増やします。

現在 42% → 平成33年度 47%



目標 5%UP！

★取組内容★

・受動喫煙防止に向けた環境の整備促進をする
具体的には…

禁煙・分煙表示ステッカーの啓発、10メートルルールの推進、「たばこゼロ スモークフリー店（仮称）」の認定に取り組みます

禁煙に取り組まれている企業にインタビュー！



企業訪問

第1回目 マクドナルド



マクドナルド宇部店店長/衛生管理者 三村さん

｜全席禁煙を始めたきっかけは何ですか？

お客様から受動喫煙防止のため、屋外に喫煙所を設置して欲しいと要望があった事がきっかけです。また、非喫煙者の方でご利用いただけない方にご来店いただき、新規顧客の獲得等を図っていきたく思い実施しました。

｜どのように進めていかれましたか？

約10年前に全席禁煙を開始し、屋外の正面入口に灰皿を設置しました。導入時は、ポスターやチラシ等で事前告知をしました。「子どもの通りの少ない裏側へ移動して欲しい」という要望を受け、現在は裏側入口へ移動しています。



裏側入口1か所
灰皿設置

｜禁煙導入後の売上に変化はありましたか？

禁煙開始当初は、苦情もあり、売上が目に見えて落ちました。しかし、地道に活動を続けていくことで、家族層など新規の顧客が増えていき、売上も1年間で以前と同じくらいになりました。

｜どのような点に工夫されていますか？

禁煙開始時は、告知の他に、クーポンの配布やイベントを導入しました。現在も、専任担当者を設け、毎月子ども向けのイベントを実施しています。また、店内清掃だけでなく、店外清掃も徹底しています。

｜よかったことは何ですか？

店内の雰囲気が変わり、家族連れ等が入りやすくなったと思います。マクドナルドは、トイレ内も芳香剤の使用が禁止されるほど、店内清掃を徹底しています。禁煙にしてからは、清掃頻度が減り、清掃に係る人件費や時間、設備維持費等のコストダウンになりました。店外の清掃も心がける事で、外で喫煙をされた方のポイ捨てが自然になくなりました。